

# インナーハウスプレゼン部門 2017 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

| 大学名（フリガナ）     | 学部名（フリガナ）    | 所属ゼミナール名（フリガナ） |
|---------------|--------------|----------------|
| フリガナ）カナガワダイガク | フリガナ）ケイザイガクブ | フリガナ）ゴゼミナール    |
| 神奈川大学         | 経済学部         | 呉ゼミナール         |

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

| チーム名（フリガナ）    | 代表者名（フリガナ）  | チーム人数<br>(代表者含む) | PPT 動画<br>(有・無) |
|---------------|-------------|------------------|-----------------|
| フリガナ）ゴゼミナールシー | フリガナ）スギタタクマ |                  |                 |
| 呉ゼミナール C      | 杉田拓真        | 5 人              | 無               |

※プレゼンツールを使用する場合は記入してください。記入がないプレゼンツールは大会当日使用できません。

使用するプレゼンツール（具体的に使用するツールを明記してください）

パンフレット

研究テーマ（発表タイトル）

横浜にカジノを！

※必ず「企画シート作成上の注意」を確認してから、ご記入をお願いいたします。

## 1. 研究概要（目的・狙いなど）

横浜市にカジノ建設の案があり、7月30日に行われた横浜市長選挙期間中には街中でカジノ反対運動が行われていた。私たちはカジノについて調べた結果、カジノ建設に賛成の意見を持ち横浜にカジノを建設するべきであると考えた。そこでなぜ、これほどカジノ建設に反対しているのか疑問に思い研究していくことにした。実際にカジノ建設に関してアンケート調査を行いカジノに持つどんなイメージを持っているのか、海外のカジノについてなどの調査を行った。その結果、ほんやりとしたイメージしか持っておらず、また、海外のカジノの事例も知らずにいる人がほとんどであることがわかった。そこで、私たちは横浜にカジノを設立するためにはまず、多くの人にカジノについてもっと知ってもらう必要があると考えた。そうすれば、カジノに対してのイメージも変わるのでないかと考えた。この問題を解決するためにカジノについてのパンフレットを作成することにし、これによりカジノについての知識をより持つてもらうと同時に、横浜にカジノ設立を推奨していくことを目的とする。

これ機に多くのカジノ反対派の人たちを、カジノ建設へ前向きな姿勢に変える活動をしていく。

## 2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

横浜市長選挙の際、大きな争点となったものにカジノ建設があり、世間ではカジノ設立についての話題が多く取りあげられていた。

実際に横浜市長選挙期間には、駅前や市役所前などで盛んにカジノ設立に対する反対運動が行われており、多くの人が建設に反対していた。建設に対し、反対をする市地域住民が多ければ多いほど、カジノ建設には困難が伴う。カジノ建設には市民の同意が必要不可欠であるため、カジノの建設ができるようになるためには、どうすれば地域住民を納得させることができるか考察する必要がある。

### 3. 研究テーマの課題

カジノについてアンケート調査を行い、カジノに対してどんなイメージを持っているのか、どれくらいカジノの知識を持っているのかのデータを収集した。

私たちが実際に行ったアンケート調査では多くの人がカジノの正しい知識を持たず、イメージだけで否定的な意見を持っている人が多いことがわかった。また、カジノで得た収益が社会福祉などに使われていることを知っているか調査したところ、約70%の人が知らないことがわかった。その結果、カジノで得た収益の使われ方を知れば、カジノのイメージも変わるものではないかと考えた。カジノについてあまりにもイメージで判断している人が多く、もっとカジノについての知識を1人ひとりが持つことが重要な課題であることがわかった。

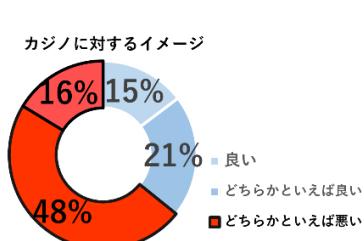
### 4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

多くの人にカジノに関する知識を持つもらうために、パンフレットを作成した。このパンフレットを大学構内をはじめとした場所に配布することにより、多くの人にカジノの知識を持つもらい、カジノ建設へ前向きな姿勢を持つもらう。

### 5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

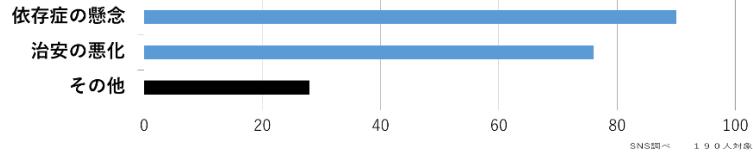
#### アンケート調査

カジノについて良いイメージを持っているか、悪いイメージを持っているかのアンケート、その中から悪いイメージを持っている理由を回収した。回収方法としてはSNSを中心に下は10代から上は50代、全体で190人の方にアンケート回答していただいた。その結果、64%の人が悪いイメージを持っていることがわかり、その理由として依存症への懸念、治安の悪化に対する意見が多くあげられた。



SNS調べ 190人（10～50歳代）対象

#### 悪いイメージを持っている人の懸念している事項



#### パンフレットの作成

アンケートの結果を踏まえ、カジノ建設においてためになる情報を盛り込んだパンフレットを作成した。今後、この作成したパンフレットを大学構内などに配布し、少しでも多くの人にカジノの知識をつけてもらい、その結果、カジノ建設に賛成の立場になってほしいというのが目的である。

### 6. 結果や今後の取り組み

アンケートの結果から、全体的にカジノ設立に対して否定的な意見が過半数を超える結果となった。具体的な意見としては、ギャンブル依存症への懸念、治安の悪化というのが大多数の意見を占めており、その他の意見としては、景観の悪化や反社会組織と

のつながりの不安などがあげられた。そこで、パンフレットを作成し、内容には大多数であった2つの意見の解決策を提示し、より良いカジノ建設に向けたプランを提示した。これをカジノ建設に賛成の立場になってもらう手段のひとつとした。そのパンフレットを今後大学構内などに設置し多くの人にカジノに関するより多くの知識を持ってもらう活動をしていく。

## 7. 参考文献

- <https://www.google.co.jp/url?sa=t&rct=j&q=&esrc=s&source=web&cd=5&cad=rja&uact=8&ved=0ahUKEwjYqvzhtsTWAhXFwbwKHTiArIQFgg9MAQ&url=http%3A%2F%2Fcasino-ir-japan.com%2F%3Ftag%3Dyokohama-city&usg=AFQjCNFKZ9hgalNB5dqUDTf90vMKvP81iQ>  
横浜市カジノ IR ジャパン（最終ログイン日 9月 25日）
- IR(統合型リゾート)等新たな戦略的都市づくり 報告書
- IR(統合型リゾート)等新たな戦略的都市づくり 報告書②
- 特定複合観光施設区域に関する海外事例調査 平成 26 年度
- <https://www.google.co.jp/url?sa=t&rct=j&q=&esrc=s&source=web&cd=3&cad=rja&uact=8&ved=0ahUKEwjc5f7iucTWAhWIwrwKHZQrDKwQFgg2MAI&url=https%3A%2F%2Fwww.jiji.com%2Fjc%2Farticle%3Fk%3D2017073100877%26g%3Deco&usg=AFQjCNFm4TFx1ZcsTHLLCnBdJ4hM75K3bg>  
時事ドットコムニュース（最終ログイン日 9月 25日）

### ＜企画シート作成上の注意＞

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。また、インナーハイ・東京経済大学大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経 BP マーケティング社様に作製していただく大会結果 HP に本企画シートは掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナーハイ・東京経済大学大会実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4 ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、4 ページ目までをお渡します。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン部門)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HP などに発表されていない）ものに限ります。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※プレゼンツールを使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを 4 ページ以内におさめて、提出してください